

2015 年 7 月 29 日

お客様各位

株式会社ベッコアメ・インターネット

ISC BIND 9 サービス運用妨害の脆弱性(CVE-2015-5477) に関する注意喚起

平素より弊社サービスをご利用頂き誠にありがとうございます。

JPCERT コーディネーションセンターより、ISC BIND 9 サービス運用妨害の脆弱性(CVE-2015-5477) に関する注意喚起が発表されております。

本脆弱性を使用された場合、遠隔からの攻撃によって BIND が異常終了する可能性がございます。

該当するバージョンの ISC BIND 9 (権威 DNS サーバ、キャッシュ DNS サーバ) をご利用中のお客様におかれましては、JPCERT コーディネーションセンターのホームページをご参照の上、修正済みバージョンの適用についてご検討頂きますようお願い申し上げます。

なお、設定変更などにより生じた結果については、弊社では責任を負いかねますのであらかじめご了承下さいますようお願い申し上げます。

記

■対象 : 本脆弱性は、BIND 9.1.0 以降のすべてのバージョンの BIND 9 が該当します。

ISC BIND

- 9.10 系列 : 9.10.0~9.10.2-P2
- 9.9 系列 : 9.9.0~9.9.7-P1
- 9.1~9.8 系列 : 9.1.0~9.8.x

■対策

対策方法に関しましては、JPCERT コーディネーションセンターのホームページをご参照下さい。

<https://www.jpccert.or.jp/at/2015/at150027.html>

■本件に関するお問い合わせ

メールアドレス : tech@bekknet.ad.jp